

平成24年度議会報告会アンケート

1. 議会報告会の内容について

1. 説明が資料の順番でなく、まちまちだったので理解しづらかった。
2. 説明は地元議員にして欲しい。
3. 質問に対する答えが十分でなかった。
4. もう少し資料を持って来て、質問に答えてほしかった。
5. 一人の質問時間と内容(回数)を制限してほしい。
6. 意見交換の時間をもっと取って欲しい。
7. 若い人の来場が少ない。仕事や家事で来られない人も多い。
8. ネットでオンデマンドでも見え、それに対して意見が言えるようにして欲しい。
9. 質問に対して各委員長が明確な回答をされていた。
10. 挙手した人全員が発言機会をいただけたのは評価できる。
11. 大変活発な質疑で大いに勉強になった。(行政当局に具申すべきかもしれませんが)
12. 時間を気にする議員が多く、質問を早く切り上げようとしていた。
13. 最初に意見の提出をするべき。
14. いろいろな人の意見を聞くことができた。
15. 開会の時間を30分遅くしたらどうか。19時は忙しいので参加数が少ないのでは。
16. 常任委員会からの報告が、概要のみであり議会の責務である審議内容についての報告が全くされていなかった。市の報告なのか、議会の報告なのか分からない。
17. 報告会は市民と身近になり良いので今後も続けたらよいと思う。

2. 市財政について

1. 財務の健全化が最優先。
2. 臨財債の性質が説明されてよかった。
3. 競輪事業の歳入に消費税が上げられているが、実質入にならないのでは？
4. 市債残高を金利ごとに集計する様に。

3. 安心・安全なまちづくりについて

1. 高潮（津波）対策が具体的でない。
2. 新市民会館の防災対策。
3. 大野原校区の通学路・歩道が危険であるので早急な対応。(大野原中学校のブロック塀)
4. 統合小学校の建築については地震・津波の心配が大きい。
5. 自主防災組織が災害時対応できるような訓練をしてほしい。
6. 小学校建設で、1mのかさあげで大丈夫か。防災時の避難場所として慎重審議を。

4. 教育関係について

1. 給食費の未納者が沢山いるとの事。どんな対応をするのか。
2. 柞田幼稚園の新築の話はどうなっているのか。豊田、一ノ谷との統合はあるのか。

3. 人材発掘に努めるべきではないか。大学等研究機関との連携は？

5. 市議会全般について

1. 市全般にご活躍、ご苦労さま。今後とも積極的に地域発展の為頑張ってください。
2. 議員定数24から20人に減らす根拠、理由を事前に説明が必要。理解をしてもらえない手順が悪いのでは。
3. 三豊市との連携をもっともっと模索すべきではないか。
4. 議員定数削減は、もっと市民の声を聞いて決定すべきだったのでは。ますます市民の声が届きにくくなる。
5. 市民の代表である議員の定数を削減することが議会改革とは思わない。定数削減より報酬減額が先だと考える。両方とも実施するなら理解もできるのだが。
6. 議員の数はあまり減らすべきではない。(間接民主主義の観点から)
7. 議員定数の削減は大変評価できる。
8. 地域振興や人口減少に対する取り組みを
9. 文化、スポーツ面でも積極的に提言してほしい。
10. こども園推進事業等新しい取り組みは、なるべく早くしてほしい(1年以内)
12. 市民に対する機会を十分設けて事業審議の説明があってもよいのでは？

その他の意見、感想

- ・市民の発言に対しての答弁についてだが、議員の答弁は、観音寺市が答弁している内容になっていたが、議員側は直接調査しているのか。議員同士でもめたりするなど、稚拙な状況もあったので、議員各位はもう少し勉強すべき。
- ・市の事業(統合学校施設、学校給食の民間委託、庁舎・市民会館の建設等)については、市民が利用しやすく、税金の無駄使いを防ぐためにも、視察研修だけで判断しないで、市の主人公である市民の意見を重視しながら、勉強して議会に臨むべき。
- ・多くの市民が、自分たちの意見が行政に反映できていないと嘆いているのをよく耳にする。
- ・学校給食の民間委託反対の意見を聞いて、いろいろ問題があることが分かった。議員もあまり知らないように感じ、市民・学校の父兄に情報を出して、市民みんなで考えていくべきだと思う。安心して住民サービスを受けられるように、市長のいいなりではいけない。
- ・統合学校施設にも防災面で多くの問題があることが分かった。東北の大震災を参考に、来る大震災に備え、市民の立場に立って、議員各位はもっと考えていく必要があると痛感した。
- ・意見交換の時間が短すぎるのではないかと感じた。
- ・市の代弁者のような答弁になっている。
- ・給食の一部民間委託について、議会の結論が出ていないのでは。
- ・議員の、生活、身分、保障はいらぬ。無償化すべき。
- ・市民会館は10万人に1個で十分。三豊市との協議はあったのか。

- ・議会と行政の違いを先に説明して欲しい。
- ・議員各位は市民の代表であることを念頭において、市の提案した事業にイエスマンにならず、直接調査、研究して問題点を追及していく姿勢に立ってもらいたい。市民には、議員が何をしているのか見えない。議案のすべてを可決しているのでは。
- ・アンケート用紙の「お住まい」は不必要。今後削除してほしい。
- ・視察研修において、観音寺市の何倍もの大きな自治体の施設研修をしているようだが無意味。同規模の先進的な施設を研修した方が効果的ではないか。税金の無駄使いはやめてほしい。
- ・市の事業内容をもっと勉強して、市民の代表として市政に立ち向かってほしい。
- ・若い議員の説明が上手で分かりやすかったと、参加者の間でも好評だった。
- ・市の事業は市民あつての事業。市幹部、職員、議員のためのものではないので、議員各位だけの意見や思いで決定せずに、多くの住民の意見を聞いて、議会で十分に討論してほしい。
- ・議会報告会の回数を増やしてはどうですか。報告も必要だが、市民の意見を聞くことを重視し、市民との対話の機会を多くしてもらいたい。
- ・市当局案を修正するだけの姿勢がほしい。例えば小学校の位置。
- ・担当議員の回答が不十分。
- ・もっと奉仕的な活動を。
- ・議員も職員も高給。
- ・市長に厳しい注文を付けてほしい。
- ・市民の心を、議員はもっと考えてほしい。
- ・議員におごりが見える。考察が浅い。
- ・出席市民の数が何故少ないのかを考えてほしい。
- ・執行部が報告すべき内容であり、おかしいと思う。
- ・ポピュリズムに走らず、安心安全な社会にしてください。